



夏桜だより

令和4年4月 6日発行
久慈市立夏井中学校NO. 1
TEL 0194-53-3755

学校教育目標 よく学び 心温かく たくましい 生徒の育成
生徒会スローガン 真心 ～ いつわりのない笑顔で ～

・・令和4年度が始まりました・・

日本には新年が2つあり、1月1日から始まる新年と、4月1日から始まる新年度です。このように複数の新年がある国はいくつかあり、中国では旧正月（月の満ち欠けでひと月を現した太陰暦での新年）を盛大にお祝いでいます。いっそのこと、日本でも新年ですべてを新しくすれば良さそうですが、年末の大掃除や年賀状書きで大忙しの時に、学年まで変わるとなると、それこそ目が回るほどの忙しさになってしまいそうです。大晦日で除夜の鐘を聴き、少し気持ちが追いついた中で、学年で学んだことを気持ちの上でも整理し、春の訪れとともに進級や卒業する流れは、季節の変化とともに身も心も新しくなるようで、日本の文化に合っていると感ずります。



さて今日から学校の新しい1年が始まりました。誰もが少し緊張した中で学校に登校したと思います。仲間は同じだけれど、教室や先生方も変わり、校内から見える景色も違います。自分では気づかなくても1年前よりも成長している自分がここにあります。これから始まる新しい365日の一日一日を大切に、1年後にはさらに大きな自分を作ってほしいと思います。

令和4年度が新入生を含めた34人にとって良い1年になりますように。そして夏井中学校にとってさらに飛躍できる1年でありますように。

・・明日は交通安全教室です・・

明日は1年に一回の交通安全教室があります。久慈警察署から講師先生を招き、自転車に乗るにあたって、自分の命や他の人の命を守る方法を学ぶ機会です。久慈市内でも死亡事故が発生し、夏井中でも自転車での転倒でケガをした人もいます。自動車を運転する時、「かもしれない運転をするように」とよく言われます。それは「人が飛び出してくるかもしれない」「横断歩道に人がいるかもしれない」と、危険を予測して運転することで、突然おこる危険を回避しようという考えからです。それに対して「自分だけは大丈夫」「なんとかなる」という考えはまさに逆のことです。



自動車を相手に戦っても絶対に勝てません。それどころか一生癒えない傷を負うかもしれません。だからこそ、自転車でも「かもしれない運転」を行ってほしいです。

「車が来るかもしれない」「猫が飛び出してくるかもしれない」「突然自転車のタイヤが外れるかもしれない」と考え、防ぐことができる危険を自分の力で防ぐようにいっていきましょう。

明日の午後から天候が悪くなる予測があります。天候判断は午前中に行い、雨天の場合は翌日に延期します。

・・新任式・・

新任式が行われ、夏井中学校に5名の新任の先生方をお迎えしました。生徒会長の下道 純君から「協力して、より素晴らしい夏井中学校を作っていきましょう」と歓迎の挨拶を行いました。左の写真は新任の先生方です。



木村 亮	校長	(山田町立山田中学校より)	※写真中央
池端 皇	主査	(新採用)	※写真中央左
大在家生知	用務員	(久慈市立侍浜中学校より)	※写真左端
藤原 由美子	養護助教諭	(洋野町大野中学校より)	※写真中央右
伊藤 季子	教諭	(洋野町大野中学校より)	※写真右端

この他に講師の先生もいます。後日改めて紹介させていただきます。

4月の2週目の予定

3	4 部活動なし 職員会議	5 部活動あり 安全の日	6 弁当必要 新任式 始業式 入学式(午後) <下校> 2,3年 15:30	7 弁当必要 部活動あり 身体測定 交通安全教室 下校 16:45	8 給食あり 生徒会オリエン テーション 下校 16:45	9
----------	---------------------------	---------------------------	---	--	---	----------